

**NITEC**  
powered by EK

# LITEBAR T12

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## 目次

はじめに.....	3
基本仕様.....	3
製品仕様.....	3
安全上の注意.....	4
各部の名称.....	5
基本操作.....	6
【 ファンクションメニュー 】 .....	6
【 オートプログラムモード 】 .....	7
【 スタティックカラーモード 】 .....	8
【 マニュアルカラー・モード 】 .....	8
【 サウンドアクティブ・モード 】 .....	8
【 DMX モード 】 .....	8
【 マスター／スレーブモード 】 .....	8
設置.....	9
DMX チャート.....	10
外観寸法図.....	15
メンテナンス.....	16
故障かな?と思ったら.....	16

## はじめに

この度は、NiTEC Lite-Bar T12 をご購入いただき、誠にありがとうございます。Lite-Bar T12 は光源に 12 個の 3W RGB LED を使用した、バータイプの LED ウォッシャーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、また、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

## 基本仕様

- 12x3W RGB3 色 LED によるカラーウォッシュやピクセルマップ・エフェクトが作成可能
- 複数のゾーンに分割してコントロール可能
- ファンレス構造
- フリッカーフリー対応
- マニュアルカラー選択とミキシング可能
- DMX モード、マスター/スレーブモード、オートモード、サウンドアクティブモードに対応

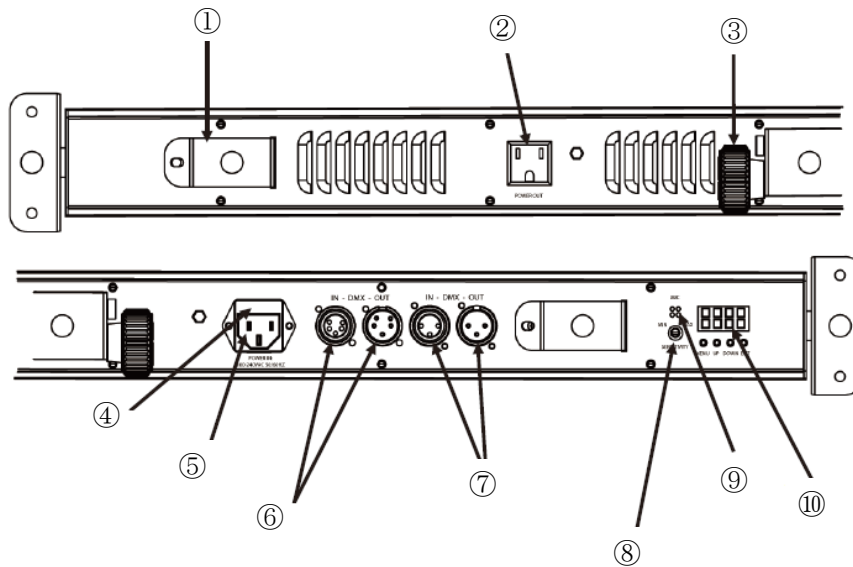
## 製品仕様

モデル	Lite-Bar T12
LED	12x3W RGB LED 搭載
ビーム角度	20 度
フィールド角度	35 度
カラー	RGB カラーミキシング
ゾーン	12x1、6x2、4x3、3x4 ゾーン
輝度	2350lux @ 5 m
ストロボ	0 - 30Hz
ディマー	0-100%
モード	DMX、マスター/スレーブ、オートプログラム、サウンドアクティブ
DMX チャンネル数	3/4/6/7/9/12/18/36 チャンネルモード
ディスプレイ	4 桁 LED ディスプレイ
電源	AC100V, 50/60 Hz
消費電力	86W
DMX コネクター	3 ピン XLR IN/OUT
仕上げ	ブラック
保護構造	IP20
冷却方法	自然冷却
使用周囲温度	-30°~45°C
寸法	1057×64×154 mm

## 安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

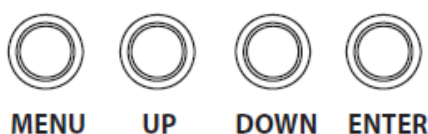
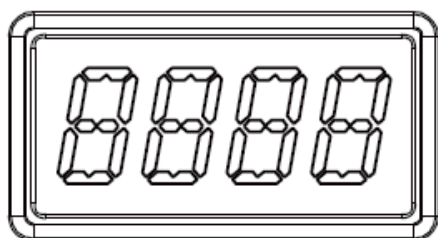
## 各部の名称



1. U字型マウントブラケット
2. 電源連結用コネクター(OUT)
3. ブラケット調整ノブ
4. ヒューズホルダー
5. 電源コネクター(IN)
6. 5ピンDMXコネクターIN/OUT
7. 3ピンDMXコネクターIN/OUT
8. サウンド感度調整用ノブ
9. サウンドアクティブ用マイク
10. ディスプレイ

## 基本操作

ディスプレイの下にある4つのボタンで操作します。



MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示 前の画面に戻る	メニューリストを上 移動 数値を増加	メニューリストを下 移動 数値を減少	決定、保存、確認、 選択

### 【 ファンクションメニュー 】

1	DMX スタートアドレス	3CH -> d1 -d512 4CH -> d1 -d512 6CH -> d1 -d512 7CH -> d1 -d512 9CH -> d1 -d512 12CH -> d1 -d512 18CH -> d1 -d512 36CH -> d1 -d512	DMX スタートアドレスを選択
2	スタティックカラー	C...->C1 赤 C...->C2 緑 C...->C3 青 C...->C4 シアン C...->C5 マゼンタ C...->C6 黄 C...->C7 白	スタティックカラーを選択
3	オートプログラム	オートプログラムを選択	

		P···→P1 7色スイッチ P···→P2 7色フェード P···→P3 3色スイッチ P···→P4 3色フェード P···→P5 チェースプログラム P···→P6 7色サウンドアクティブ P···→P7 7色サウンドアクティブ、チェース+ストロボ	
4	オートプログラム 速度	S···→S1 - S100	オートプログラムの速度を設定(遅い-速い)
5	スレーブモード	SLA	スレーブモードに設定
6	カラーミキシング	U···→r0 - r255	赤(0 - 100%)
		U···→g0 - g255	緑(0 - 100%)
		U···→b0 - b255	青(0 - 100%)

Lite-Bar T12 には、以下の 6 つの動作モードがあります。

- オートプログラムモード : 内蔵のプログラムを使用して動作します。
- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。
- スタティックカラーモード : 7 種類のカラーマクロのうち 1 つを再生します。
- マニュアルカラーモード : マニュアルでカラーミキシングを行います。
- DMX モード : DMX コントローラー等で灯体を制御するモードです。
- マスター／スレーブモード : 複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。

### 【 オートプログラムモード 】

1. ディスプレイに「P···」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「P1」から「P7」までの任意のプログラムを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. ディスプレイに「S···」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
6. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「S001」から「S100」までの任意のスピードを選択します。
7. 「ENTER」ボタンを押します。

### 【 スタティックカラーモード 】

1. ディスプレイに「C・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「C1」から「C7」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

### 【 マニュアルカラー・モード 】

1. ディスプレイに「U・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「r」「g」「b」「w」から設定する色を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、任意の色(000 - 255)を設定します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

### 【 サウンドアクティブ・モード 】

1. ディスプレイに「Snd」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに「Sens」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「u000」から「u100」を選択します。

### 【 DMX モード 】

1. ディスプレイに「3- CH」、「4- CH」、「6- CH」、「7- CH」、「9- CH」、「12CH」、「18CH」、「36CH」のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「d001」から「d512」を選択して DMX スタートアドレスを設定します。

### 【 マスター／スレーブモード 】

複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。マスターユニットは単体でコントロールパネルから操作します。スレーブユニットは全てスレーブモードに設定します。

注意: 全てのスレーブユニットはマスターユニットに繋ぐ前に、スレーブユニットに設定しておく必要があります。

#### スレーブユニットの設定

1. ディスプレイに「SLA」が表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。



### マスターユニットへの接続

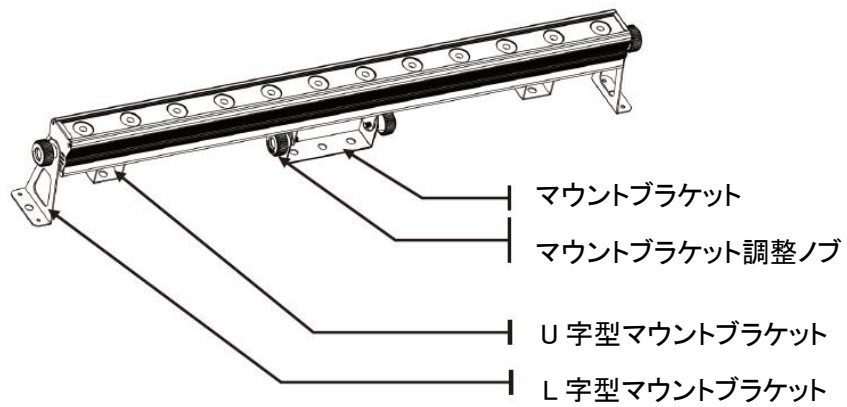
設定済みのスレーブユニットをマスターユニットに直列に接続していきます。

次にマスターユニットのオートプログラム、またはサウンドアクティブモードを選択します。

## 設置

Lite-Bar T12 を設置する時は必ずマウントブラケットを使用してください。

落下防止のため、安全ロープを安全リングに通して固定してください。



## DMX チャート

### 3チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	3 チャンネルモード機能
1	000 - 255	赤 0-100%
2	000 - 255	緑 0-100%
3	000 - 255	青 0-100%

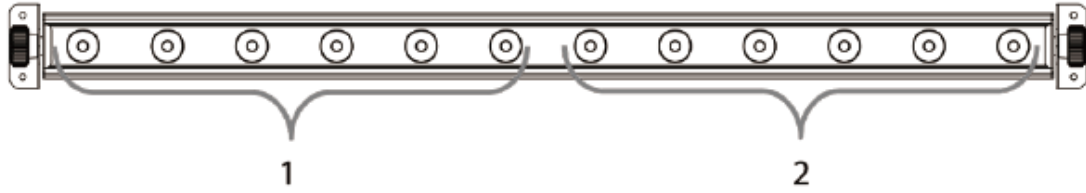
### 4チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	4 チャンネルモード機能
1	000 - 255	赤 0-100%
2	000 - 255	緑 0-100%
3	000 - 255	青 0-100%
4	000 - 255	ディマー 0-100%

### 7チャンネルモード

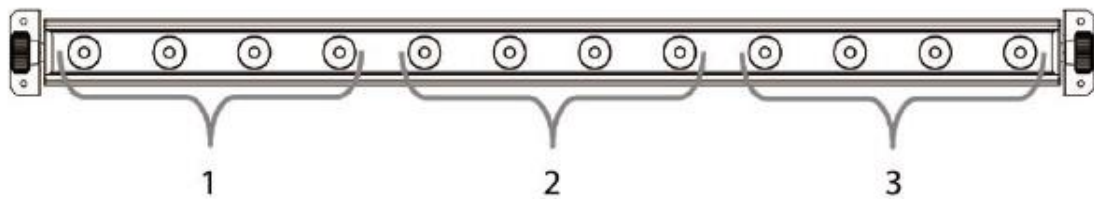
チャンネル	DMX 値	7 チャンネルモード機能
1	000 - 255	赤 0-100%
2	000 - 255	緑 0-100%
3	000 - 255	青 0-100%
4	000 - 015 016 - 255	機能無し カラーマクロ
5	000 - 255 000 - 015 016 - 255	スピード(遅い-速い) CH6 が 032-233 の時 機能無し ストロボ 0-30Hz CH1-CH4 のみ
6	000-031 032-063 064-095 096-114 115-127 128-159 160-191 192-223 224-255	機能無し パルスエフェクト 0-100% パルスエフェクト 100%-0% パルスエフェクト 100%-0-100% チェースプログラム オートフェード オートスナップ(3色) オートスナップ(7色) サウンドアクティブ
7	000-255	ディマー0-100%

### 6 チャンネルモード



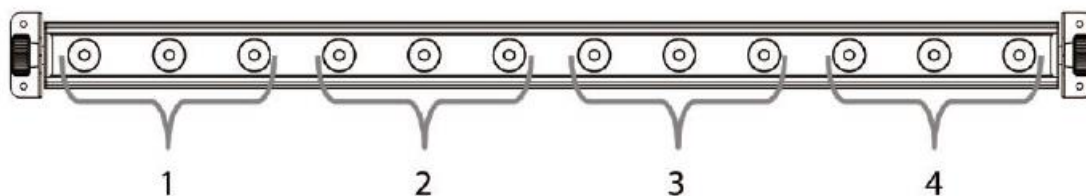
チャンネル	DMX 値	6 チャンネルモード機能	ゾーン
1	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 2
5	000 - 255	緑 0-100%	
6	000 - 255	青 0-100%	

### 9 チャンネルモード



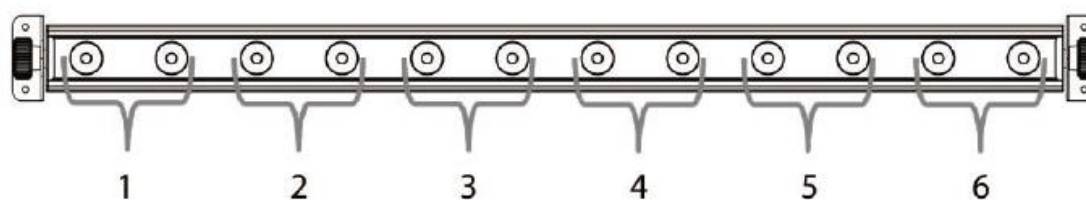
チャンネル	DMX 値	9 チャンネルモード機能	ゾーン
1	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 2
5	000 - 255	緑 0-100%	
6	000 - 255	青 0-100%	
7	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 3
8	000 - 255	緑 0-100%	
9	000 - 255	青 0-100%	

### 12 チャンネルモード



チャンネル	DMX 値	12 チャンネルモード機能	ゾーン
1	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 2
5	000 - 255	緑 0-100%	
6	000 - 255	青 0-100%	
7	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 3
8	000 - 255	緑 0-100%	
9	000 - 255	青 0-100%	
10	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 4
11	000 - 255	緑 0-100%	
12	000 - 255	青 0-100%	

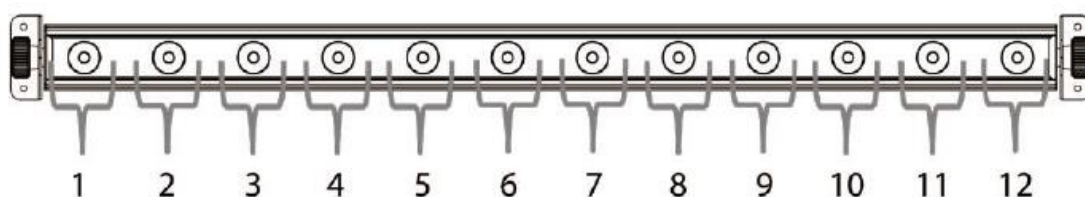
### 18 チャンネルモード



チャンネル	DMX 値	18 チャンネルモード機能	ゾーン
1	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 2
5	000 - 255	緑 0-100%	
6	000 - 255	青 0-100%	

7	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 3
8	000 - 255	緑 0-100%	
9	000 - 255	青 0-100%	
10	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 4
11	000 - 255	緑 0-100%	
12	000 - 255	青 0-100%	
13	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 5
14	000 - 255	緑 0-100%	
15	000 - 255	青 0-100%	
16	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 6
17	000 - 255	緑 0-100%	
18	000 - 255	青 0-100%	

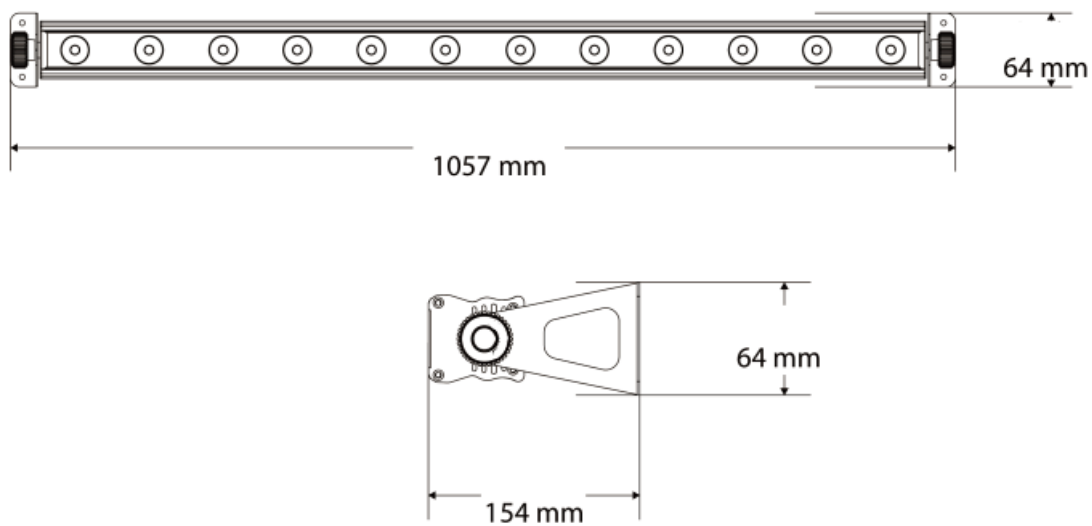
### 36 チャンネルモード



チャンネル	DMX 値	36 チャンネルモード機能	ゾーン
1	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 2
5	000 - 255	緑 0-100%	
6	000 - 255	青 0-100%	
7	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 3
8	000 - 255	緑 0-100%	
9	000 - 255	青 0-100%	
10	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 4
11	000 - 255	緑 0-100%	
12	000 - 255	青 0-100%	
13	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 5
14	000 - 255	緑 0-100%	

15	000 - 255	青 0-100%	
16	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 6
17	000 - 255	緑 0-100%	
18	000 - 255	青 0-100%	
19	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 7
20	000 - 255	緑 0-100%	
21	000 - 255	青 0-100%	
22	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 8
23	000 - 255	緑 0-100%	
24	000 - 255	青 0-100%	
25	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 9
26	000 - 255	緑 0-100%	
27	000 - 255	青 0-100%	
28	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 10
29	000 - 255	緑 0-100%	
30	000 - 255	青 0-100%	
31	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 11
32	000 - 255	緑 0-100%	
33	000 - 255	青 0-100%	
34	000 - 255	赤 0-100%	ゾーン 12
35	000 - 255	緑 0-100%	
36	000 - 255	青 0-100%	

## 外觀寸法図



## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
1. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
2. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

## 故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。



